

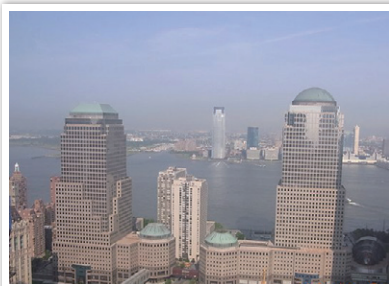
ASTD 2011 (Orlando, Florida) 訪問記 (番外編)

(1) 往路は成田から JAL でニューヨーク経由でオーランド空港 (フロリダ州) に

ニューヨークでの乗り継ぎ便が遅延。なんの説明もなくダラダラと遅れて、いつ出るのかわからないのでカウンタ付近から離れられず、結局、苦痛の 5 時間（乗り継ぎの 2 時間も足して）。

フロリダ到着は現地時間で 22:00。いつものように荷物が出て来ず。私の場合、便が遅れたり、変更になったりするところなる。もう馴れてるので、たぶんあそこか、と行ってみると案の定見つかった。

空港からホテルまでは、事前に計画してたバスはもう終わってて、タクシーだといくらかかるのかわからなかったの、うろうろしてたら乗り合いタクシーがあった。私が乗った後、若い女性が一人乗り、さらに同じような若い女性が一人乗り、三人になったところでやっと発車。



しばらくは会話も無く静かだったが、運転手が「何しに来たのか？観光に来たのか？」と話しかけたところ、一人の女性は「ビジネス」と返事。もう一人は「ASTD のカンファレンスに来た」と返事。すると先に応えた女性も、「私も！」と。で、どっから来たのかとかで互いに盛り上がる。「おいらも」と思ったが、とても会話にならないので黙したまま。

さらに、似た名前のホテルがあったことで、バタバタしながらもやっと到着。予定より 6 時間遅れの午前 0 時近かった。

今回の ASTD には、関西の大学の教授と同行する予定にして、待ち合わせを当ホテルにしてたが、すっかり遅れてしまった。到着した旨のメールを送って腹ペコのまま就寝。

(2) ニューヨーク

帰国はニューヨークで 2 泊する予定。同行の教授は「オーランドからニューヨークまで列車で移動したい」とのことで、ホテルで一旦別れて、ニューヨークのホテルで再度合流する計画。さすがに鉄道では時間がかかるので、先生は車中で 1 泊。ニューヨークで 1 泊の予定で、私の 2 泊目に合流することに。

ホテルは WTC 跡に隣接した Millenium Hilton。部屋から工事現場が見下ろすことができ、大分片付いてたがまだ余韻が残ってるように感じられた。Millenium Hilton はこじんまりして居心地の良い雰囲気のホテル。1 泊 2 万円程。ニューヨークでは格安か。



初日はアメリカ自然史博物館見学。映画「ナイトミュージアム」を思い浮かべながらでなかなか楽しめた。その後は街中を散歩。



二日目も街中を散歩しつつも、日本から事前に申込・購入済みの「オペラ座の怪人」のチケットを受け取りにチケット屋さんに出向いた。

が、その店がなかなか見つからず往生。

想像していた店構えでは無かったので気が付かなかった。間口の狭い古いマンションで、そのうちの一室だった。店員は日本人で、あっさり受け取った。



夕方、先生と合流し、食事後、ブロードウェイへ。

三日目。先生は早い便で関空に出発。私は時間があったので、MOMAでお土産の買い物。



(3) 復路は、ニューヨークから成田への直行便

チェックインカウンタにて、「2百ドル追加で、前の座席との距離がやや広めの席にグレードアップできる、とのことだったので、試してみたところ、わずかな差が、かなり楽チンだった。エコノミーはつくづくつらい。